

うるま市宮城島方言の動詞活用資料

中本 謙 (琉球大学)

うるま市宮城島方言の概況

沖縄本島中部の東側に勝連半島がある。半島から北東に「海中道路」が伸びており、平安座島、宮城島、伊計島へと道路は続いている。

宮城島は、周囲 12.2 km、面積 5.51 km²と比較的周辺の島々より面積が広く、標高 100 メートルを超える台形をしていることから、別名「高離島 (たかはなりじま)」、「はなり」等と呼ばれている。

集落は、上原、宮城、池味、桃原の 4 つからなる。島の南西の平坦部に桃原が位置し、島の高台の東崖下に上原と宮城が幅 3 メートルの道を境に立地している。北東の漁港に面して池味がある。

方言的特徴から 4 集落をみると、基本的に上原、宮城、池味の 3 集落はハナリクトゥバといわれ、ほとんど差異がないとのことである。桃原は首里、平安座などからの移住者によるいわゆるヤードゥイ (屋取) の集落であり、3 集落の方言とは異なる。

(参考 宮城自治区 2005 『なあくすく字誌』)

本調査では、宮城集落を対象とする。2019 年 3 月現在、世帯数 88、人口は 148 人である。方言区画上、沖縄本島中南部方言に属する。

主な音声的特徴として以下のものが挙げられる。

①サ>ハ

[hatʃi]ハチ (先)、[juhandi]ユハンディ (夕方)、[hato:]ハトー (砂糖)。沖縄本島中南部那覇方言では[satʃi]サチ (先)、[jusanri]ユサンリ (夕方)、[sa:ta:]サーター (砂糖) となる。

②シ>ヒ

[çitʃa]ヒチャ (下)、[ru:çi:]ルーヒー (雑炊)。沖縄本島中南部那覇方言では、[fitʃa]シチャ (下)、[dʒu:çi:]ジューシー (雑炊) となる。

③破擦音の摩擦音化

[finnuku]シンヌク (里芋)、[çi:]シー (乳)、[çina:]シナー (綱)、[çimi]シミ (爪)、[su:]スー (今日)。沖縄本島中南部那覇方言では、[tfinnuku]チンヌク (里芋)、[tçi:]チー (乳)、[tçina]チナ (綱)、[tçimi]チミ (爪)、[tçu:]チュー (今日) となる。

語彙的にも特徴がみられ、例えばゴキブリは、[jamata:]ヤマター、ハブは[kɪ:mun]キームンと言う。多くの沖縄本島中南部方言では、ゴキブリは[to:bi:ra:]トービラー、[çi:ra:]ヒーラーである。

- ・話者は根保幸徳氏 1933 年生。調査は、2019 年 11 月 29 日、12 月 6 日、2020 年 1 月 29 日、2 月 5 日に臨地調査を行った。

以下、調査で得られたうるま市宮城島方言の動詞活用資料を示す。

	うるま市宮城島2019年11月29日、12月6日調査 根保幸徳氏(s8生)、宮城、86歳M	
1	本土の人もヘチマを食べるの？	ヤマトウンチュン ナーベラー カムナー/カム ガヤー。
2	我が家では、夏になったら、毎日ニガウリを 食べる。	ワッター ヤーウウティ ナチ ナレー ゴー ヤー メーニチ カムン。
3	今日の朝ごはんは何を食べたの？	スーヌ ヒティミティムノー ヌー カダガ。
4	冬瓜を食べた。	シブイ カダン。
5	このサトイモは誰が食べるの？	クヌ シンヌコー タガ/タルガ カムガ。
6	姉さんがこそ食べるんだ。私はたべない。	アナーガル カムル。ワノー カマン。
7	お前が天ぷらを全部食べただろう？	ツヤーガル ティンプラー ブル カダルヤー。
8	私は一つだけ食べたんだよ。	ワノー ティーチル カダンロー。
9	残ったテンブラは、全部母さんがこそ食べ よったんだ。	ヌクトール ティンプラーヤ ブル アンマーガル カムタンドー/カムタル。
10	お前もバナナを食べるだろう？	ツヤームン バサナイ カムルヤー。
11	父さんもバナナ食べるかなあ。	チャーチャーン バサナイ カムガヤー。
12	父さんも食べるだろう。	チャーチャーン カムル ハジ。
13	誰がお菓子を食べたのかなあ。	ターガ クワーシ カダガヤー。
14	お菓子は妹が食べただろう。	クワーセー ウットウガ カダル ハジ。
15	そこに置いた魚は誰が食べよったの？	ツンマンカイ ウチェータル ツューヤ ターガ カ ムタガ。
16	犬が食べよったのかな。	インヌガ/インガル クッタガヤー。
17	隣の猫が食べよったはずよ。	トゥナイヌ マヤーガル クツタル ハジ。
18	食べるなっていたのに、食べたのか？	カムナンディ イチャシガ カダンナー。
19	兄さんが食べよったから、私も食べたんだ よ。	ヤッカーガ カムタクトウ ワヌン カダン。
20	兄さんが食べよったの？本当なの？	ヤッカーガ カムタンナー。 フントー ヤンナ。
21	兄さんは三つも食べよった。	ヤッカーヤ ミーチン カムタンドー。
22	ねえさんも食べよっただろう？見たらろう？	アナーン カダルヤ。ナーツチャルヤー。
23	昨日食べたソバはおいしかった。	キヌー カダル スパー マーハータン。
24	今日も一緒に食べよう。	スーン マズーン カマヤー。
25	今日は名護に食べに行こう。	スーヤ ナグンカイ カミーガ イカヤー。
26	ご飯を食べながらテレビを見るな。	ムヌ カメーガーナー テレベー ンズナ。

27	もう片付けるから、急いで食べろ。	ナー カタジキークトゥ イスジ カメー。
28	ぜんぶ食べるまで待ってちょうだい。	ブル カムルマディ マッチ トウラシー。
29	お前が食べきれないなら、俺が食べよう。	ツヤーンガ カミウーハンダレー ワーガ カムサ。
30	これは私が食べる。食べよう。	クレー ワーガ カムン。/カマ。
31	食べるなら残すな。残すなら食べるな。	カムンムン ヤレー ヌクフナ。ヌクスムン ヤレー カムナ。
32	明日食べるコメを買ってきて。	アッチャー カミル クミ コーティ クー。
33	おじいさんはご飯を食べて薬を飲みよったか。	ンツプーヤ ムノー カディ クスレー ヌダガヤー。
34	おばあさんは夕ご飯を食べて寝よった。	パーパーヤ ユーバン カディ ニンズタン。
35	兄さんは昼飯を食べてから畑に行った。	ヤッカーヤ アサバン/ナーヒビ カディカラ ハルカイ イザン。
36	明日もサシミを食べるから、買って来い。	アツァン ナマシ カムクトゥ コーティ クー。
37	今日食べたから、明日は食べなくてもいい。	スー カダクトゥ アチャー カマンティン シミン。
38	パパイヤを食べたらお乳がよく出る。	パパヤー カダクトゥ シーヌ ユク ツンジーン。
39	クワンソウを食べれば眠れる。	クワンソー カメー ニンジヤッサン。
40	男はパパイヤを食べても、お乳は出ない。	イイキガー パパヤ カディン シーヤ ツンジラン。
41	その豆腐は腐っているから食べるな。	ウヌ トーホー クサトクトゥ カムナ。
42	そのお湯はさっき沸かしたから、もう沸かさなくてもいい。	ウヌ ユーヤ キッサ ワカチャクトゥ ナー ワカハンティン シムン/シムサ。
43	肉はよく食べるのに野菜はぜんぜん食べない。	シセー ユク カムシガ ヤセーヤ カマン。
44	クワンソウを食べたのに眠れなかった。	クワンソー カダシガ ニンダランタン。
45	うん。本土の人はヘチマを食べない。	イー、 ヤマトウンチョー ナーベラーヤ カマンドー。
46	姉さんが食べなかった。	アナーヤ カマンタン。
47	腹いっぱいだから食べないんだ。ヤギ汁は好きだよ。	ワタンミー ヤクトゥ カマンタンドー。ヒーザージロー シチヤンドー。
48	私はお腹が痛かったから、食べなかったんだよ。	ワノー ワタヌ ヤムタクトゥ カマンタンドー。
49	父さんも食べないだろう。	チャーチャーン カマン ハジ。
50	姉さんも食べなかっただろう。	アナーン カマンタン ハジ。
51	本土の人はヘチマを食べないの？	ヤマトウンチョー ナーベラー カマンナー。/カマンドウ アーンナ。
52	食べろっていったのに、食べなかったのか？	カマンリ イチャシガ カマンタンナー。
53	何故ヤギ汁を 食べないの？おいしくないの？	ヌーンディ ヒーザージロー カマンガ マーコーネーナ。/マーコーネーンドウ アーンナ。

54	粥が残っているけど、誰が食べなかったの？	ウケーヌ スクトーシガ ターガ カマンタガ。
55	お前はヤギ汁も食べないんだろ。	ツヤーヤ ヒーザージルン カマンダルヤー。
56	お前もお粥を食べなかったんだろ？	ツヤームン ウケーメー カマンタルヤー。
57	父さんはヤギ汁を食べないかなあ。	チャーチャーヤ ヒーザージロー カマンガヤー。
58	何故、お菓子を食べなかったのかなあ。	ヌーンディ クワーセー カマンタガヤー。
59	誰も食べないのに芋を煮た。	ターン カマンタシガ ツンム ニチャン。
60	クワンソウを食べなかったのによく眠れた。	クワンソー カマンタシガ ユク ニンタン。
61	誰も食べない物は買ってはいけない。	ターン カマン ムノー コーテー ナラン。
62	ぜんぶ食べないうちに片付けられた。	ブル カマン マドゥ カタジキラッタン。
63	ヨモギ雑炊を食べなかった子供にはお菓子をあげない	フーチバールーヒー カマンタル クワグワーン カイ クワーセー トウラハン。
64	おじいさんは夕ご飯を食べないで薬を飲みよった。	ンツプーヤ ムノー カマングトウー クスレー ヌムタン。
65	明日はサシミを食べないから、買って来るな。	アチャー ナマシ カマンクトゥ コーティ クーナ。
66	昨日食べなかったから、今日食べよう。	キヌーヤ カマンテークトゥ スー カマ。
67	食べないなら買うな。	カマンクトゥ コーンナ。
68	パパイヤを食べなければお乳はでない。	パパヤー カマンダレー シーヤ ツンジラン。
69	クワンソウを食べなくても眠れる。	クワンソー カマンティン ニンダリーン。
70	もしおまえが食べないならご飯は炊かないよ。	ムシ ツヤーガ カマンダレー ムノー ニラン ドー。
71	もしおまえが食べなかったらヤギ汁は残るだろう。	ムシ ツヤーガ カマンダレー ヒーザージロー ス クユン ハジ。
72	食べる前に無くなっていた。	カムルメーニ ネーンナトータン。
73	姉さんが東京から来る。	アナーガ トーキョーカラ スーン。
74	姉さんはいつ来るの。	アナーヤ イチェー スーガ。
75	姉さんの旦那(夫)も来るの？うん、来るよ。	アナーヌ ウウトウン スーガヤー。オー、スーンドー。
76	姉さんたちが来るから、孫も来るだろう。	アナーターガ スークトウ ツンマガン スール ハジ。
77	孫たちが来たら、いっしょに遊ぼう。	ツンマガンチャーガ スークトウ/クレー マズーン アシ バ。
78	大阪の兄さんは来ないだろう。	オーサカヌ ヤッカーヤ クーン ハジ。
79	なぜ来ないの。	ヌーガ クーンドル。
80	忙しいから、来ないんだ。	イツナハヌ クーン ハジ。

81	姉さんたちが来るなら、ご馳走をつくっておこう。	アナターガ スークトゥ クワッチー ツクトーカ。
82	おじさんも来ないの？	ウウンチューヤ クーンナ。
83	うん、おじさんは仕事があるから、来ない。	オー、シグトゥヌ アークトゥ クーン。
84	おじさんが来ないから、おばさんも来ない。	ウウンチューガ クーンクトゥ ツンミーン クーン。
85	姉さんたちは空港からバスで来るんだ。	アナターヤ クーコーカラ バスカラ スーン。
86	姉さんたちが来ないうちに 家の中を片付ける。	アナターガ クーン マドゥ ヤーヌ ナカ カタジキラ。
87	孫たちが来たから、一緒に遊んだ。	ツンマガンチャーヤ キチャクトゥ マズーン アシダン。
88	姉さんたちは飛行機で来て、船で帰った。	アナターヤ ヒコーキカラ キチ フニカラ ケータン。
89	いどこにも来いっていったのに、来なかったのか？	イチクンカイ クーヨンディ イチャシガ クーンタンナ。
90	いどこは来月沖繩に来てから、仕事を探す。	イチクヤ スールチチ ウチナーンカイ キチカラ シグトゥ トウマユン。
91	あさっては、家にいないから、来るな。	アサテー ヤーンカイ ウウランクトゥ クーナ/クーンナ ケー。
92	今日は来なくてもいいって言ったのに、来たのか？	スーヤ クーンティン シムンリ イッタシガ キチャンナ。
93	なぜ、来たの。	ヌーンディ キチャガ。
94	急ぎの用事があったから、来たんだよ。遊びに来たんじゃないよ。	アワティヌ ユージュヌ アータグトゥル チヤンドー。アスピガヤ クランタンドー。
95	昨日は来なかったんだろう？	キヌーヤ クーンタルヤー。
96	なぜ来なかったの？	ヌーンディ コーンタガ。
97	忙しかったし、頭も痛かったから、来なかった。	イツナハヌ チブルン ヤムテークトゥ クーンタン。
98	しあさっては君も来るだろう？	アハティンナーチャー ツヤーン スールヤ。
99	サシバ、今年は 来なかったねえ。	タカー クンドー クータンヤー。
100	何故、来なかったのかなあ。	ノーンリ クータガヤー。
101	今年は台風が多かったから、来なかったんだよ。	クンドー/クトゥセー カジヌ ウーハーテークトゥ クーンタル ハジ。
102	サシバ、来年は来るかなあ。	タカー ヤエー スーガヤー。
103	もうサシバは来ないかなあ。	ナー タカー クーンガヤー。
104	サシバ、去年は来よかったよ。	タカー クドー キチョータンドー。
105	そうか。来よかったんだ。	アンヤンナー。キチョータンナ。
106	いつ来たのかなあ。	イチュー キチョータガヤー。
107	だったら、今年は、来なくても、来年はくるかもしれない。	アンヘー クトゥセー クーンティン ヤエー シーガスラーワカラ。

108	今年は来なかったのに来年は来るの？	クトゥセー クーンタシガ ヤエー スーンナ。
109	むかし、来なかった年もあったよ。	ンカシ/メーディー クーンタルトゥシン アータンドー。
110	郵便屋はさっき来たよ。	ユービンヤーヤ キッサ キチャンロー。
111	郵便屋は来よったの？本当なの？	ユービンヤーヤ キチョータンナ。フントーナ。
112	郵便屋が来よったから、手紙があるんだよ。	ユービンヤーヌ キチャクトゥ ティガミヌ アーンドー。
113	誰も来ないのに店を開けているの。	ターン クーンソーティ マッチヤ アキトーンナ。
114	客が来るなら店を開ける。	チャクヌ スーレー マッチヤ アキーン。
115	もし客が来ないなら店を閉めよう。	ムシ チャクヌ クーンダレー マッチヤ シミラ。
116	夕方には客が来るだろう。	ユハンデー チャクヌ スール ハジ。
117	今から来る人にはおまけをしよう。	ナマカラ スール チュンカイ シーブン アギラナ。
118	何人、来よったの？	イクタイ スータガ
119	私が言った通り、来よっただろう？	ワガ イチャル トゥーイ キチョータルヤー。
120	うん、昨日、来た人が今日も来よった。	オー、キヌー キチョータル チューヌ スーン クータン ドー。
121	夜になって誰も来なかったから、閉めた。	ユルニー ナティ ターン クーンテークトゥ シミタン。
122	以前からサービスをしていれば、客はもっと来よっただろう	メーカラ サービス ヒチョーレー チャクン ナーヒン スータル ハジ。
123	サービスしていたら、来よったのかな。	サービス ヒチョーレー スータガヤー。
124	うん、もう少しは客が来ただろう。	オー、イネー チャクヌ スータル ハジ。
125	客が来ない店はつぶれる。	チャクヌ クーヌ マッチヤーヤ ネーンナユン。
126	あの子は学校に来ないで、家で休んでいる。	アヌ ワラペー ガッコー クーングートゥー ヤーウウティ ユクトーン。
127	学校に来ながら、友だちの家に行ってみた。	ガッコーンカイ イチェーガーシー ドウシヌ ヤーンカイ イジ ヌッチャン。
128	友だちを連れて学校に来い。	ドウシ ソーヤーニ ガッコーンカイ クー。
129	島に来なければ、島のいいところはわからない。	シマンカイ クーンダレー シマヌ イー トウクルヤ ワカラ ン。
130	船が来るまで港で待とう。	フニヌ スールマディ ンナトゥウウティ マタ。
131	もしバスが なかったらタクシーに乗ろう。	ムシ バスヌ クーンタレー タクシンカイ スラ。
132	せっかく島に来たのに雨ばかり降っていた。	ワザワザ シマンカイ キチャシガ アミビケー フトータ ン。
133	来年も二人で一緒に来よう。	ヤイン タイシ マンズーン クーヤー。
134	私たちが来れば、太郎も来るって言っていたよ。	ワッターガ スーレー タローン スーンリ イチョータン ドー。

135	来年来れなくても、再来年はみんなで来よう。	ヤイ シーウーサンティン ヤインツォー ブルシ/シーナシ クーヤー。
136	魚をたくさん釣って楽しかったから、来年も来よう。	ツュー オホーク クーチ イッソーハテクトウ/ウムハテクトウ ヤイン スーン/クーヤー(よびかけ)。
137	あいつは友達が家に来てても、お茶も出さない。	アレー ドウシヌ ヤーンカイ キチン サーン ツンダハン。
138	あいつは友だちが来るのにお茶さえ出さないのか？	アレー ドウシヌ スールムン サービケン ツンダハンナ。
139	だから、今までだれも来なかつただろう。	ヤクトウ ナママディ ターン クーンタル ハジ。
140	おまえ昨日も来ただろう？うん、来たよ。	ツヤーモー キヌーン キチャルヤ？ オー、キチャンドー。
141	明日は来ないだろう？うん、畑に行くから来ない。	アチャー クーンダルヤー？ ーン、ハルンカイ イツクトウクーン。
142	子どもが来る前にお菓子を用意しておこう。	ワラビヌ スールメーニ クアーシ ヨーイヒチョーカ。
143	今日は何を煮るの？	スーヤ スーヤ ニユガ。
144	今日は、昨日掘ったサツマイモを煮る。	スーヤ キヌー フタルー ツンムヤ ニユン。
145	この鍋で煮るの？	クヌ ナービナカイ ニユンナ。
146	ううん、小さいからその鍋では煮ない。	クーハクトウ ウヌ ナービサーニ ニラン。
147	どうやってたくさんのサツマイモを煮るのかなあ。	イチャーヒチェー ウサキー ツンモー ニユガヤー。
148	今日のかぼちゃを煮ないの？	スーヤ ナンクワー ニランナ。
149	昨日煮たから、今日は煮ないんだ。	キヌー ニチャクトウ スーヤ ニラン。
150	冷蔵庫に豚肉があるのに何故煮ないの？	レーゾーコンカイ ツワーヌ シシ アーシガ ヌーンディニランガ。
151	きのうも豚肉だったから、今日は豚肉は煮ないんだろう？	キヌーン ツワーヌ シシ ヤタクトウ スーヤ ツワーヌ シセー ニランダルヤー。
152	大根も一緒に入れて煮ないかなあ。	デークニン マーズン イッティ ニランガヤー。
153	ゴボウは煮ないだろう。	グンボーヤ ニラン ハジ。
154	そうか、好きじゃないから、ゴボウは煮ないんだ。	アンヤンナ シチェー アランクトウ グンボーヤ ニラン/ニラントン。
155	今日煮ない豚肉は冷蔵庫に入れておけ。	スー ニラヌ ツワーヌ シセー レーゾーコンカイ イットーケー。
156	今日の里芋は誰が煮たの？	スーヌ シンヌコー タガ ニチャガ。
157	その里芋は母さんが煮たんだ。私じゃないよ。	ウヌ シンヌコー アンマーガル ニチェール/ニチャンドー。ワノー アラントー。
158	母さんが煮たんだろう？	アンマーガ ニチャルヤ。
159	母さんが煮た里芋はおいしかったねえ。	アンマーガ ニチェール シンヌコー ジコー マーハータンヤー。
160	豚肉が冷蔵庫にあるけど、何故豚肉を煮なかったの？	ツワーヌ シーシヌ レーゾーコンカイ アーシガ ヌーンディ ツワーヌ シシ ニラントガ。
161	鶏肉が食べたかったから、鶏肉を煮た。	トウイヌ シシヌ カミブサークトウ トウイヌ シシ ニチャン。

162	鶏肉は煮たけど、豚肉は煮なかった。	トゥイヌ シセーニチャシガ ツワーヌ シセー ニランタン。
163	昨日も豚肉を煮たから、今日は煮なかったんだろう？	キヌーン ツワーヌ シシ ニチャクトゥ スーヤ ニランタルヤ。
164	一昨日も豚肉だったから、昨日は煮なかったんだよ。	ウウッティーン ツワーヌ シシ ヤタクトゥ キヌーヤ ニラントドー。
165	もしおばあさんが煮ないなら誰が煮るの？	ムシ パーパーガ ニランダレー タガ ニユガ。
166	姉さんが煮るだろう。	アナーガ ニユル ハジ。
167	お前も時々は煮るだろう？	ツヤームシ マルケーテ ニユルヤ。
168	何故、豚肉は煮なかったのかなあ。	ヌーンディ ツワーヌ シセー ニラントガヤー。
169	誰がカボチャを煮たのかなあ。	タガー ナンクワー ニチャガヤー。
170	そのカボチャは母さんが煮ただろう。	ウヌ ナンクワーヤ アンマーガル ニチャル ハジ。
171	姉さんは煮なかっただろう。	アナーヤ ニラントル ハジ。
172	母さんが煮るカボチャは甘くておいしい。	アンマーガ ニユル ナンクワーヤ アマハヌ マーハン。
173	母さんが煮れば、みんな残さず食べる。	アンマーガ ニレー ブル ヌクハングートゥー カムン。
174	鍋にあったトウガンは誰が煮よったの？	ナービンカイ アータル シブエー タガ ニチャガ。
175	さっき台所にいた姉さんが煮よっただろう。	キッサ ウフントウンカイ ウウータル アナーガ ニチェール ハジ。
176	サトイモを煮ろっていったのに、煮なかったのか？	シンヌク ニレーンディ イチャシガ ニチェーネーシナ。
177	兄さんが煮よったから、私は煮なかった。	ヤッカーガ ニユタクトゥ ワノー ニランタン。
178	兄さんが煮よったの？本当なの？	ヤッカーガ ニチャンナ。フントー ヤンナ。
179	兄さんは食べきれないくらい煮よった。	ヤッカーヤ カミウーハン アタイ ニチェータン。
180	何故あんなにたくさん煮よったのかな。	ヌーンディ アンチ オホーク ニチャガヤー。
181	里芋を煮ながらテレビを見るな。	シンヌク ニイェーガーシー テレビ ンジュンナ。
182	ぜんぶ煮ないうちに火が消えた。	ブル ニラン マドゥナカイ ヒーヌ ケータン。
183	ゴボウは煮るなっていったのに、煮たのか？	グンボーヤ ニユナンディ イチャシガ ニチェーシナ。
184	誰も煮ないのに魚を買ってきた。	ターン ニランムヌ ツユー コーティ キチャン。
185	魚を煮ないで、何を煮るの。	ツユー ニーラングトウ、ヌーヤ ニユガ。
186	少ししか煮なかったのに柔らかくなっている。	イヒグワー ニラントシガ ヤーラカク ナトーン。
187	タコは煮る前に塩で揉んでから煮ると柔らかくなる。	タコー ニユルメーニ マースナカイ ムディカラ ニレーヤーラカク ナユン。
188	魚を煮るなら、もう少し大きい鍋を使え。	ツユー ニユレー ナーヒン マギナービ チケー。

189	母さんもそうやって煮よっただろう？見ただ ろう？	アンマーン アンシ ニユタルヤー。 ンーチャルヤー。
190	今日は豚肉は煮ないから、買って来るな。	スーヤ ツワーヌ シセー ニランクトゥ コーテー クーナ。
191	昨日は煮なかったから、今日煮よう。	キヌーヤ ニランタクトゥ スーヤ ニラナ。
192	大根は、肉も入れて煮なければ、美味しく ない。	デアクネー シシン イッティ ニランダレー マーコー ネーン。
193	もしおばあさんが煮なかったら誰も煮ない だろう。	ムシ パーパーガ ニランダレー ターン ニラン ハジ。
194	おばあさんが煮ないなら、私たち二人で一 緒に煮よう。	パーパーガ ニランダレー ワッター タイシ マズーンシ ニラ。
195	今日はおまえが煮ろ。	スーヤ ツヤーガ ニレー/ニリ。
196	お前が煮ないなら、俺が煮よう。	ツヤーガ ニランダレー ワーガ ニユサ。
197	これは私が煮る。煮よう。	クレー ワガ ニユン。ニユサ。
198	私がサトイモを煮たのに誰も食べなかった。	ワガ シンヌク ニチャシガ ターン カマンタン。
199	魚ぐらいたまには自分で煮てみる。	ツュービケーヤ タマネー ドゥーシー ニティ ンーレー。
200	魚を全部煮るまで待ってくれ。	ツュー ブル ニールマディ マッチョーケ。
201	全部煮なくても家族の分はあるよ。	ブロー ニランティン ヤーグナヌ ムノー アーンドー。
202	魚を煮るなら、塩を少し入れろ。	ツュー ニユレー マース イヒグワー イリリ。
204	大根を煮てから、味噌汁も作った。	デアクン ニチカラ ンスシルン ツクタン。
204	父さんは自分で魚を煮て夕飯を作った。	チャーチャーヤ ドゥーシ ツュー ニヤーイ ユーバン ツ クタン。
205	明日はゴボウを煮るから、買って来い。	アチャー グンボー ニユクトゥ コーティ クー。
206	肉とゴボウを煮たら、アクがたくさん出る。	シシトウ グンボー ニチャレー アクヌ オーク ツンジタ ン。
207	弟が魚を煮ても、だれも食べない。	ウットウヌ ツュー ニチン ターン カマン。
208	その魚は腐っているから煮るな。	ウヌ ツューヤ ナマリトクトゥ ニユナ/ニユナケー。
209	大根はよく煮るのに冬瓜はあまり煮ない。	デアクネー ユク ニーシガ シブエー アンマリ ニラン。
210	全部母さんがこそ 煮よっただ。	ブル アンマーガル ニユタル。
211	トウガンはおばあさんがこそ煮るんだ。ほか の人は煮ない。	シブエー パーパーガル ニユル。ニユンドー。フカヌ チョー ニラン。
212	雑炊を煮なかった日は、ご飯を炊いた。	ルーヒー ニラントル ヒーヤ メー/ミシ ツクタン。

	うるま市宮城島、2020年1月29日、2月5日調査 根保幸徳氏(s8生)、宮城、86歳M	
1	どこでもハーリーでは男が舟を漕ぐ。	マーウウティン ハーリーヤ イキガヌ フニ クズン。
2	若いときはみんなで舟を漕いだ。	ワカイトウチェー ブルシ/シーナシー フニ クザン。
3	今でも女は舟を漕がない。	ナマ ヤティン イイナゴー フニ クガン。
4	今日は手が痛いので、舟を漕げない。	スーヤ ティーヌ ヤムクトウ フネー クジウーハン。
5	病気が治ったから、舟も漕げる。	ヤンメーガ ノータクトウ フニン クガリーン。
6	明日も海へ行く。	アチャン ツンミカイ イツン。
7	父は天気が悪いときは海へは行かない。	チャーチャーヤ ツワーチチヌ ワッサイナー ツンミカイ イカン。
8	昼間仕事をして、夜遊びに行った。	ヒル シグトウ ヒチ ユル アシビーガ イザン。
9	今日は叔父が家に来る。	スーヤ ウウンツウガ ヤーンカイ スーン。
10	叔母は来ない。	ウウバマーヤ クーン。
11	祖父は叔父に電話をしていところを来させた。	ンッピーヤ ウウンツーンカイ デンワ ヒチ イチク クーラチャン。
12	孫も来たがっていたので、来させた。	ツンマガン シーブサ スタクトウ クーラチャン。
13	叔父もいとこもバスから来た。	ウウンツーン イチクン バスカラ キチャン。
14	崖の側は危ないから、子どもは来るな。	ハンタヌ スパー ウクローハークトウ クウグワーター クーンナ。
15	5月はよく雨降るねえ。	グングワチェー ユク/ジコー アミヌ フユンヤー。
16	12月は雨降らないよ。	シワーセー アメー フランドー。
17	昨日も大雨が降った。	キヌーン ウーアミヌ フタン。
18	あ、雨が降ってきた。	アリ、アミヌ フティ キチャン。
19	大雨が降ったので、橋が流された。	ウーアミヌ フタクトウ ハセー ナガハッタン。
20	太郎は毎日学校の前でバスから降りる。	タローヤ メーニチ ガッコーヌ メーウウティ バスカラ ウリーン。
21	友人がさきにバスを降りた。	ドウシヌ ハチニ バス ウリタン。
22	このバス停では誰も降りない。	クヌ バステーウウター ターン ウリラン。

23	熟したら、木の実は自然に落ちる。	ツンドーレー キーヌ ナエー ナンクル ウティーン。
24	青い実は木を揺らしても、落ちない。	オールーナエー キー ンズカチン ウティラン。
25	木を揺らしたから、落ちた。	キー ンズカタクトウ ウティタン。
26	オスの馬もメスの馬も人を蹴る。	ウウーツンマーン ミーツンマーン チュ キユン。
27	おとなしい馬は人を蹴らない。	ウトウナハル ツンマー チョー キラン。
28	あのおとなしかった馬が人を蹴った。	アヌ ウトウナハータル ツンマヌ チュ キタン。
29	父は去年買ったものでも捨てる。	チャーチャーヤ クドウ コータルーン ヒティーン。
30	まだ使えるのにラジオを捨てた。	マダ チカーリーシガ ラジオー ヒティタン。
31	祖母はどんなに古くても、捨てない。	パーパーヤ チャーツサ フルハーティン ヒティラン。
32	父は壊れたラジオを弟に捨てさせた。	チャーチャー コーキトールー ラジオー ウットウンカイ ヒッティラッチャン。
33	誰にも聞かないで、捨ててしまった。	ターニン シカングートウー ヒッティ ネーンサ/ヒッタ ン
34	ノコギリで枯れた木を切る。	ヌクジリナカイ カリトール キー チユン。
35	きのう枯れた木の枝を切った。	キヌー カリトール キーヌ イダ チチャン。
36	おじさんが一緒に切ってくれた。	ウウンチューガ マズーン チチ トウラチャン。
37	こわくて、誰もガジュマルを切らない。	ウトウルハヌ ターン ガジマンヤ チラン。
38	穴はスコップで掘る。	アナー スコップナカイ フユン。
39	お父さんは掘るけど、お母さんは掘らない。	チャーチャーヤ フユシガ アンマーヤ フラン。
40	二人でとても深い穴を掘った。	タイナカイ ジコー フカハル アナ フタン。
41	お父さんに頼んで兄さんにも掘らさせた。	チャーチャーンカイ タヌディ ヤッカーン フラチャン。
42	木の実が熟したのに、祖父は自分では落とせない。	キヌ ナイヌ ツンドータシガ ンツプーヤ ドウセー ウ トウシウーハン。
43	祖父が父に言いつけて兄にも木の実を落とさせた。	ンツプーガ チャーチャーンカイ イーチキティ ヤッカー ンカイ キーヌ ナイ ウトウシミタン。
44	父が兄に棒で木の実を落とさせた。	チャーチャーガ ヤッカーンカイ ボーシ キーヌ ナイ ウトウシミタン。
45	兄が熟んだ木の実を全部落とした。	ヤッカーガ ツンドール キーヌ ナイ ブル ウトウチャ ン。

46	掃除の時には荷物を外に出す。	ソージヌ トウチネー ニムチャ フカンカイ ツンダスン。
47	弟も台所にあった荷物を外に出した。	ウットー ウフントウンカイ アータル ニムチ フカンカイ ツンダチャン。
48	祖母が母に言いつけてホースで水を流させた。	パーパーガ アンマーンカイ イーチキティ ホースナカイ ミジ ナガチャン/ナガシミタン。
49	母が花子にホースで水を流させた。	アンマーガ ハナコンカイ ホースナカイ ミジ ナガシミタン。
50	父が兄に言いつけて祖父を起こさせた。	チャーチャーガ ヤッカーンカイ イーチキティ ンPPERウクチャン/ウクシミタン。
51	父が兄に寝ている祖父を起こさせた。	チャーチャーガ ヤッカーンカイ ニントール ンPPERウクチャン/ウクシミタン。
52	兄が寝ていた祖父を起こした。	ヤッカーガ ニントール ンPPER ウクチャン。
53	弟は左利きだけど右手でお箸を持つ。	ウットー ヒザヤー ヤシガ ンジリヌ ティーシ ハーシムツン。
54	汁鍋はこぼれやすいから、片手では持つな。	シルナーバー クブリーヤツサク トウ カタティーサー ムツナ。
55	おにぎりの入った重箱はお母さんが持った。	ンジリメーヌ イツチョール ジューバコー アンマーガ ムツチャン。
56	おばあさんにはお茶を持ってもらった。	パーパーンカエー サー ムッチ トウラチャン。
57	おじいさんにはムシロを持たせる。	ンPPERンカエー ムシルー ムタスン。
58	重いけどもって持てる？	ンブハイシガ ナーヒン ムチウースンナ。
59	あと一つだったら持てる。	アトウ ティーチャレー ムチウースン。
60	いつも豚肉はお父さんが買う。	イチン/チャー ツワーヌ シセー チャーチャーガ コーユン。
61	他には何も買わない。	フカネー ヌーン コーラン。
62	お父さんは昨日は野菜を買った。	チャーチャーヤ キヌー ヤセー コータン。
63	明後日が給料日だから、明日は買えない。	アハデー キューリョービ ヤクトウ アツァー コーイウーハン。
64	明後日だったら欲しいものが買える。	アハティヤレー フサハイセー コーラリーン。
65	お父さんは取ってきた魚を売る。	チャーチャーヤ トウティ キチャイル ツユー ウユン。
66	きょうは魚が少ないから、売らない。	スーヤ ツユーヌ イキラハイクトウ ウラン。
67	昨日は私が取ったイカとタコを売った。	キヌーヤ ワガ トウタール イチャトウ タコー ウタン。
68	その魚を安く売ってください。	ウヌ ツユー ヤシク ウティ クィリ。

69	いつもおばあちゃんは私にお金をくれる。	イチン/チャー パーパーヤ ワヌンカイ ジン イイラスン。
70	今日は弟にも1000円くれた。	スーヤ ウットウンカイ センエン イイラチャン
71	おじいちゃんは私に何もくれない。	ンツプーヤ ワヌンカイ ヌーン イイラハン。
72	いつも漁師から魚をもらう。	イチン ツユートウヤーカラ ツユー イイタン。
73	小さいカニは誰ももらわない。	クーハールー ガエー ターン イイラン。
74	隣の家から大根ももらった。	トゥナイヌ ヤーカラ デークン イイータン。
75	モズクをたくさんもらったからみんなに分けてあげた。	シヌイ オホーク イイタクトウ ブルンカイ ワキタン/ワキティ トウラチャン。
76	喉が乾いたら水を飲む。	ヌドゥヌ カーキトーレー ミジ ヌムン。
77	私の夫は酒を飲まない。	ワー ウットー サケー ヌマン。
78	叔父さんは病気だから、酒が飲みたくても飲めない。	ウウンツーヤ ヤンメー カカトクトウ サケー ヌミブサーシガ ヌマン/ヌマラン。
79	ここの井戸水は飲める。	クマヌ カーヌ ミゼー ヌマリーン。
80	お母さんが入れたお茶をたくさん飲んだ。	アンマーガ イッタル サー オホーク ヌダン。
81	乗るなら飲むな。飲むなら乗るな。	ヌユンムン ヤレー ヌムナ。ヌムンムン ヤレー ヌルナ。
82	お母さんは赤ちゃんにおっぱいを飲ませてあげた。	アンマーガ アカングワンカイ シー ヌマチャン。
83	山羊もウシも草を食う。	ヒーザーン ウシン クサ クウユン。
84	山羊は濡れた草は食わない。	ヒーザーヤ ンディートル クサー クウーン。
85	家で飼っている猫が魚を食った。	ヤーウウティ シカナートル マヤーヌ ツユー クウタン。
86	父が取った魚を猫に食われた。	チャーチャーガ トウタイル ツユー マヤーンカイ クウウタン。
87	毎日暗くなるまで、外で遊ぶ。	メーニチ クラク ナルマディ フカウウティ アシブン。
88	暗くなったら、誰も遊ばない。	クラク ナレー ターン アシバン。
89	昨日はいとことかくれんぼして遊んだ。	キヌー イチクトウ クウッキエー ヒチ アシダン。
90	弟は酒を飲むと、すぐに酔う。	ウットー サキ ヌメー スグ イイーユン。
91	昨日も酒を飲んだので、酔った。	キヌーン サキ ヌダクトウ イイータン。

92	兄はどんなに飲んでも酔わない。	ヤッカーヤ チャッサ ヌディン イイーラン。
93	彼は酔って、寝ている。	アレー イイーティ ニントーン。
94	少ししか飲んでいないのに、酔ってしまった。	イヒル ヌダシガ イイーティ ネーラン。
95	汚れた皿とお椀はお父さんが洗う。	ユグリトール サラトゥ マッカイヤ チャーチャーガ アラユン。
96	私は兄さんに鍋を洗ってもらった。	ワノー ヤッカーンカイ ナービ アラーシミタン。
97	兄さんが私の代わりに洗ってくれた。	ヤッカーガ ワー カワイニ アラティ クィタン。
98	お母さんは料理を作るから、洗わない。	アンマーヤ ムヌ スガユクトゥ アラーン。
99	暑いときは帽子をかぶる。	アチハーイネー ボーシ ハンズン。
100	今は誰もくば笠をかぶらない。	ナマー ターン クバガサー カンダン。
101	昔はみんなくば笠をかぶった。	ンカセー/メーディーヤ ンーナ クバガサ カンタン。
102	いとこたちには帽子をかぶらせた。	イチクンチャーカエー ボーシ カンダチャン。
103	私は毎年孫たちにお年玉を上げる。	ワノー メーニン ツマガンチャーンカイ オトシダマ イイラスン。
104	去年はみんなに千円ずつ上げた。	クゾー ンナンカイ センエンナー イイラチャン/クィタン。
105	来年は二千円ずつ上げよう。	ヤエー ニセンエンナー イイラハ。
106	お菓子も買ってあげよう。	クワーシン コーティ イイラハ。
107	祖父は毎日6時に起きる。	ンッパーヤ メーニチ ルクジニ ウキーン。
108	昨日は9時に寝て、8時に起きた。	キヌーヤ クジニ ニンティ ハチジニ ウキタン。
109	5時には誰も起きない。	グジネー ターン ウキラン。
110	高校生は制服を着る	コーコーセーヤ セーフク シユン。
111	その服は古いから誰も着ない。	ウヌ フコー フルハークトゥ ターン シラン。
112	昔は自分で織った芭蕉布を着た。	ンカセー ドゥーシ ウータル バサージン シチャン。
113	その子は二歳になったから自分で服を着ることができる/着れる	ウヌ クワー ニサイニ ナタクトゥ ドゥーシ フコー シラリーン。
114	ざぶとんにはいとこが座る。	ザブトンカエー イチクヌ イィユン。

115	床にはだれも座らない。	ユンカケエー ターン イイラン。
116	私たちはここに座るから、きみたちは向こうに座れ。	ワッターヤ クマンカイ イイクトウ イッターヤ アマンカイ イイレ。
117	きみもざぶとんに座ってください。	ツヤムン ザブトヌンカイ イイチ トウラシ/イイチ クイリ。
118	毎日祖父は海を見る。	メーニチ ンPPERヤ ツンミ ンズン。
119	最近クジラを見ない。	チカゴロー クジラー ンダン。
120	昨日クジラを見た。	キヌー クジラー ンチャン。
121	お前も見たかったら見ろといって、孫に見させた。	ツヤムン ンジブサレー ンディンディ イチ ツンマガンカイ ミシタン。
122	「ありがとう」には方言で「ニヘー」「ニヘーヤタン」と言う。	アリガトーンカエー シマクトウバセー 「ニヘー」「ニヘーヤタン」 ンディ ユン。
123	兄は何も言わない。	ヤッカーヤ ヌーン イラン。
124	お母さんは弟に「あやまれ」と言った。	アンマーヤ ウットウンカイ 「アヤマレー」 ンディ イチャン。
125	兄は弟に「いたずらするな」と言って、しかった。	ヤッカーヤ ウットウンカイ 「ガンマリ フナ」 ンディ イチ ヌラタン。
126	弟は兄に「ばか」と言ってしまった。	ウットー シーザンカイ 「バカ」 ンディ イチ ネーラン/イチャン。
127	蟬はすぐに死ぬ。	アササーヤ スグ シヌン。
128	人に「死ぬ」って言うてはいけない。	チュンカイ 「シネー」 ンディ イチェー ナラン。
129	ゴキブリはすぐには死なない。	ヤマターヤ スグネー シナン。
130	去年はひでりでカエルがたくさん死んだ。	クゾー ハーイ ナティ アータークェーヌ オホーク シザン。
131	暑くて、家のネコも死んでしまった。	アチハヌ ヤーヌ マヤーン シジ ネーラン。
132	この村には港がある。	クヌ ムランカエー ンナトウヌ アーン。
133	昔島には製糖工場があった。	ムカシ シマンカエー サトーヤーヌ アータン。
134	製糖工場のあったところに学校を建てた。	サトーヤーヌ アータル トウクルンカイ ガッコー タティタン。
135	お金があればなんでも買える。	ジンヌ アレー ヌー ヤティン コーラリーン。
136	今日はお金が無いから買いたくても買えない。	スーヤ ジンヌ ネーノクトウ コーイブサハティン コーララン。
137	人の命は金では買えない。	チュヌ ヌツェー ジンセー コーララン。

138	有っても喜ぶな。	アーティン ユルクブナ。
139	無くても泣くな。	ネーンティン ナクナ。
140	人間の良し悪しは後でこそ分かる。	ニンジンヌ ユシアセー アトゥ ナティル ワカユン。
141	塩がない。	マースヌ ネーン。
142	かまどの上にあったよ	カマドゥヌ イーンカイ アータンドー。
143	砂糖もなかった。	サトーン ネーンタン。
144	無ければわたしが買ってこよう。	ネーンダレー ワガ コーティ クー。
145	座敷には人がたくさんいる。	ザシチンカエー チュヌ オホーク ウゥーン。
146	あなたはしばらく台所にいてください。	イガモー イットチェー ウフントウンカイ ウウティ トゥラシ。
147	さっきまで座敷に客がいた。	キッサマディ ザシチンカイ チュヌ ウゥータン。
148	座敷にいた人たちがみんな帰った。	ザシチンカイ ウゥータル チュヌチャーヤ ブル/シーナ ケータン。
149	みんな帰って今はだれもいない。	ブル ケーティ ナマ ターン ウウラン。
150	若いころは那覇まで歩いた人がいた。	ワカイクロー ナーハマディ アッチャル チュヌ ウゥー タン。
151	兄はお父さんに言われたら、何でもする。	シーザーヤ チャーチャーカイ イラリーネー ヌー ヤ ティン スン。
152	兄は言われなければ、何もしない。	シーザー イラランダレー ヌーン ハン。
153	兄はしなさいと言われたから、畑仕事をした。	シーザー ヒンディ イチャクトゥ ハルシグトゥ ヒチャ ン。
154	お父さんは兄に畑仕事をさせた	チャーチャーヤ シーザンカイ ハルシグトゥ シミタン。
155	休んでないで仕事をしろ。	ユ克蘭グートゥー シグトゥ シ。
156	木の葉が詰まって溝の水が流れない。	キーヌ ファーヌ チマティ ハクヌ ミズヌ ナガリラ ン。
157	お母さんが兄さんに木の葉を取らせて水を流れさせた。	アンマーガ シザンカイ キーヌ ファー トウラチ ミ ジー ナガシミタン。
158	兄さんは木の葉を取って水を流れさせた。	ヤッカーヤ キーヌ ファー トウッティ ミズ ナガシミ タン。
159	ようやく水が流れた。	ヨーヤク ミジヌ ナガリタン。
160	この井戸水は飲めない。	クヌ カーヌ ミゼー ヌマリーラン。

161	誰でもこんなにたくさんのは飲みきれない	ター ヤティン オホークヌ ミゼー ヌミウーハン。
162	あく抜きした蘇鉄は食べられる。	アク トゥタル ヒチチンナエー カマリーン。
163	腐った肉は食べられない。	クサトールー シセー カマラン。
164	ソーキ汁まだ残っているけど食べれる？	ソーキジル ナーダ ヌクトーシガ カマリーンナ。
165	腹いっぱいだからもうこれ以上は食べきれない。	ワタンミー ヤクトゥ ナー カミウーハン。
166	溢れるくらいお茶を注いでくれ。	アンディールマディ サー シディ クイリ。
167	湯が沸くまで待てない。	ユーヌ ワクマディ マチウーハン。
168	子どもだから、見せたくなかったけど、見るといって聞かなかったから、見せさせた。	ワラビ ヤクトゥ ミシブサネーシガ ンズーンディイチ シカンテークトゥ ンダチャン。
169	三線を弾いて客に聞かせる。	サンシン ヒチャーイ ドウシンチャーシカイ シカスン。
170	祖母が自分で着せたいと言ったので、仕方なく孫に服を着せさせた。	パーパー ドゥーシ シラスンディイチャクトゥ シカタナク ツンマガンカイ フコー シラチャン。
171	一昨日買った服を赤ちゃんに着せる。	ウウッティー コータル フク アカングワーンカイ キシユン。
172	おばさんは自分が買った服をお母さんに頼んで赤ちゃんに着せさせた。	パーパーヤ ドゥーシ コータル フコー アンマーンカイ タヌディ アカングワーンカイ キシタン。